

# 第5学年国語科 学習指導案

平成26年12月3日(水) 5校時

5年2組(男子14名 女子9名 計23名) 本時6/9

授業者 松浦 愛

1 **単元名** 動物と人間のかかわりをえがいた物語を読もう

**教材名** 「大造じいさんとがん」(東京書籍5年下)

## 2 単元の目標

○心に残った場面とその理由を明らかにしようと、進んでいろいろな本を読むことができる。  
(関心・意欲・態度)

○物語を推薦するために、登場人物の行動や会話、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめながら読むことができる。(C 読むこと(エ))

○目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読むことができる。(C 読むこと(カ))

○言葉や表現方法を選び、自分の選んだ本に用いられている表現の良さをリーフレットにまとめることができる。  
(言 イ(ケ))

## 3 単元について

### (1) 単元観

#### ①本単元で取り上げる主な指導事項

本単元は、小学校学習指導要領国語の第5学年及び第6学年「C 読むこと」の指導事項「エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること」と、指導事項「カ 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読むこと」を取り上げて指導する。

#### ②単元を貫く言語活動とその特徴

「C 読むこと」の言語活動例「エ 本を読んで推薦の文章を書くこと。」を具体化した、「自分が選んだ関連するテーマの本のおもしろさを本の推薦リーフレットで友だちに伝える。」という言語活動を位置付ける。

ここで取り上げる「リーフレット」による本の推薦は、同じ作家(椋鳩十)が書いた本を自分で選び、その本の紹介文や心に残ったことを自分なりに表現し友だちに紹介するものである。登場人物の相互関係から人物像や役割をとらえたり、登場人物の行動や会話などについての優れた叙述に着目しながら読むことを通して、自分なりに物語のおもしろさを読み、まとめる言語活動は、読書に対する興味・関心を広げ、図書室や図書館等を利用した豊かな読書活動を展開するきっかけになり、研究テーマの「主体的な児童の学び」につながると思われる。

### (2) 児童観

児童は、5年5月の「世界でいちばんやかましい音」では、物語の構成をとらえ、人物の変化を読み取り、そのことを生かして「世界でいちばん〇〇な国」という物語を作成し、交流し合った。10月の「注文の多い料理店」では、本文を読んでおもしろいと思ったところを話し合いながら、物語の構成や展開、表現方法(比喩、色彩語、オノマトペ、反復)などの物語を読む視点を確認しながら学習を進めた。また、並行読書を行う時間を毎時間、授業の中に設定し、宮沢賢治作品ならではおもしろさを見つけながら、なぜおもしろいと感じたのか、視点(①登場人物②構成③展開のやりとり④表現⑤題名⑥共通点)を明確にして選んだ理由を具体的に書き表し、「トーク会」で自分が一番おもしろいと感じた宮沢賢治作品について交流し合った。

今年度の国語の学力調査の結果を見ると、どの領域も目標値を上回っている。しかし、これまでの指導で様々な視点から物語を読ませてきたが、場面についての描写や物語に描かれている世界など優れた叙述に対して想像豊かに読み、表現することに弱さがあり、自分の考えをもつまでに至っていない児童もいる。

### (3) 指導観

第一次の単元の導入では、椋鳩十作品のブックトークを聞くことで、本教材への興味・関心を高め、「グッとリーフレットを作り、推薦し合おう。」という学習のめあてをもつ。また、推薦は紹介とは違い、他にはない良さを見つけていくことや推薦に用いるとよい言



## 5 単元構想図

### 単元を貫く言語活動

同じ作家（椋鳩十）の本を読み、そのおもしろさを本の推薦リーフレットで友だちに伝える。

#### ◇学習の流れ

##### 第一次

- ブックトークを聞き、物語への興味を持つ。
- 全文の範読を聞き、リーフレットを作るという学習のめあてを持つ。
- 紹介と推薦の違いについて知る。
- 情景描写について知る。

##### 第二次

#### 並行読書

- 登場人物や大まかな内容を確認する。
- 4つの場面をおさえる。
- 物語の中で最も心に残った場面について話し合う。
- 優れた描写について話し合う。（情景描写）

##### 第三次

- 選んだ本を通読しながら、心に残ったことをみつける。
- 物語のおもしろさが伝わるように、最も心に残ったこと・挿絵などをリーフレットにまとめる。
- 完成した本のリーフレットを基に、選んだ本を学級内で紹介し合う。

#### ◇意識の流れ

##### 【児童の実態】

優れた叙述に対するとらえが曖昧で、自分の考えをもつまで至っていない。

- ・中心人物は大造じいさんだ。
- ・椋鳩十さんの作品にも共通点はあるかな。
- ・推薦にはこんな言葉を使えばいいな。
- ・行動描写と情景描写があるんだな。

- ・今までに学習した「設定」「展開」「山場」「結末」の4つの場面になるね。
- ・皆それぞれに心に残った場面が違うんだね。
- ・中心人物の心情が大きく変化したのは、なぜだろう。
- ・この場面が心にグッときたな。
- ・この情景描写がすてきだな。
- ・選んだ本でも心にグッときた場面や情景描写を意識しながら読もう。

- ・椋鳩十さんの作品を読んで、おもしろさが伝わるようにリーフレットを書いてみよう。
- ・紹介してくれた本を読んでみたいな。

### 単元で付けたい力

- ・物語のおもしろさをリーフレットに表現するために、優れた叙述を意識しながら読む力。
- ・同じ作家（椋鳩十）の本を読み、興味をもって読み広げる力。

## 6 指導計画及び評価計画（全9時間）

	時	学習活動	主な評価規準
第一次	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「グッとリーフレット」には、どんなことを書いたらいいだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>ブックトークを聞き、物語への興味を持つ。</li> <li>全文の範読を聞き、「グッとリーフレット」を作るという学習のめあてをもつ。</li> </ul>	<b>【関】</b> ブックトークを楽しんで聞き、これからの学習に意欲的に取り組もうとしている。 (発言・行動観察)
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>紹介と推薦の違いについて知る。</li> <li>情景描写について知る。</li> </ul>	
第二次	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「大造じいさんとがん」は、どんな話か大まかな内容をとらえよう。</div>	<b>【読】</b> 大造じいさんの言葉や行動に着目して物語の内容の大体をつかみ、設定における残雪との関係をおさえながら読んでいる。 (発言、教材文、ワークシート)
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>大まかな内容を確認する。</li> <li>本文を4つの部分に分ける。</li> <li>物語の基本事項を確認する。</li> </ul>	
	5	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">物語の中で、心にグッときた場面について話し合おう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>推薦するために、登場人物の行動や会話、大造じいさんの残雪に対する気持ちを考えながら話し合う。</li> </ul>	<b>【読】</b> 物語を推薦するために、登場人物の行動や会話、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめながら読んでいる。 (ワークシート、発言)
6 (本時)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">すてきな情景描写について話し合おう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>優れた情景描写について話し合う。</li> <li>登場人物のどんな気持ちが情景描写に表されているか考える。</li> </ul>		
第三次	7	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「グッとリーフレット」を基に、選んだ本を推薦しよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>選んだ本を通読しながら、心にグッときた場面、すてきな情景描写をみつける。</li> </ul>	<b>【読】</b> 自分が推薦したい本を選び、根拠をもって心に残ったことをみつけながら読んでいる。 (行動観察・付箋)  <b>【言】</b> 自分が推薦したい本を選び、その本に用いられている表現の工夫に気づいている。 (リーフレット)
	8	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">他の本と比べて、その本の良さが伝わるように、推薦する理由も書こう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>物語のおもしろさが伝わるように、最も心に残ったところや理由などをリーフレットにまとめる。</li> </ul>	
	9	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「グッとリーフレット」を推薦し合おう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>完成した「グッとリーフレット」をもとに選んだ本を学級内で推薦し合う。</li> </ul>	<b>【関】</b> 本を読んで感じたことを推薦リーフレットを通して伝え合おうとしている。 (発言、国語日記)

## 7 学習の展開

### 第二次 4時間目（6/9）本時

- (1) 目標 優れた描写について話し合い、自分の考えをまとめながら読むことができる。  
 (2) 展開

主な学習活動と内容	指導上の留意点 (○) 評価 (☆) 支援 (※)
<p>1 本時のめあてを確認し、学習に関心をもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">「グッとリーフレット」で推薦するために</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">すてきな情景描写について話し合おう。</div>	<p>○優れた描写について考えることを伝える。</p>
<p>2 情景描写について、自分の考えをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人思考</li> <li>「東の空が真っ赤に燃えて、朝が来ました」 今度こそ絶対にうってやる</li> <li>「赤ではなくて真っ赤という色」 戦う色、撃つと燃えている</li> <li>「秋の日が美しくかがやいていました」 楽しみにしている</li> <li>「暁の光が、小屋の中に、すがすがしく流れこんできました」 今度はうまくいく</li> <li>「らんまんときいたすもの花」 大造じいさんの晴れ晴れとした気持ちを表している</li> <li>来年も元気にやってこいよ</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペア対話</li> <li>・ 全体交流</li> <li>・ ワークシート</li> </ul>	<p>○残雪に対する大造じいさんの気持ちを想起させる。</p> <p>※色などからも想像を膨らますことができるようにする。</p> <p>☆登場人物の行動や会話、情景描写の優れた叙述に着目して、内面に描かれた心情を想像しながら読んでいく。</p> <p>【読】(ワークシート・発言)</p>
<p>3 次時の学習について知る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>家庭学習</p> <p>選んだ本の中ですてきな情景描写を見つけながら読んでくる。</p> </div> <p>4 国語日記を書く。</p>	<p>○選んだ本の中で、「グッとリーフレット」を作ることを知らせる。</p>

### (3) 評価規準

#### B 概ね満足できる状況

- ◆根拠をもって情景描写を選び、読んでいる。

・「東の空が真っ赤に燃えて朝が来ました」

「真っ赤に」「燃えて」から、大造じいさんは、ぜったいにやってやるという気持ちでいると思います。

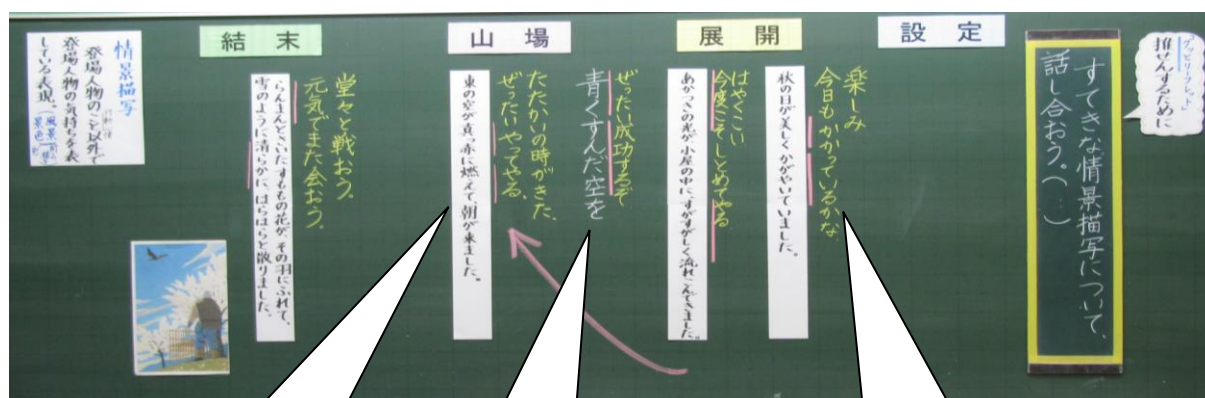
#### A 十分満足できる状況

- ◆根拠の中に物語の展開や登場人物の相互関係などを関連付けながら情景描写を選び、読んでいる。

・「東の空が真っ赤に燃えて朝が来ました」

「真っ赤に」「燃えて」から、大造じいさんは、ぜったいにやってやるという気持ちでいると思います。また、今まで失敗しているから今度こそという気持ちでいると思います。

### (4) 板書計画



特に描写の中で魅力的な表現に赤線をひく。

用意していなかった情景描写は白色のチョークで書く。

登場人物の気持ちは黄色のチョークで書く。

### (5) 準備物

- ・大造じいさん、残雪の絵（掲示用）
- ・物語の構成カード（設定、展開、山場、結末）
- ・情景描写のカード